

申込方法・申込先

※障がいを持ったお子さんの入園は学校教育課（1号認定）、福祉・児童課（2・3号認定）にご相談ください

幼稚園（1号認定）

申込書配布▶幼稚園、学校教育課
提出先▶学校教育課
対象▶平成26年4月2日～平成29年4月1日生まれの幼児
受付期間▶11月1日（金）～12月13日（金）
午前8時30分～午後5時15分※土日祝日を除く
申・問 学校教育課（教育会館2階） ☎88-8112



保育園・認定こども園（2・3号認定）

申込書配布▶福祉・児童課
提出先▶福祉・児童課
対象▶平成26年4月2日～生後8週以上の幼児（令和2年4月1日現在）
受付期間▶11月1日（金）～12月13日（金）
午前8時30分～午後5時15分※土日祝日を除く
申・問 福祉・児童課（すこやか内） ☎87-0777



認定こども園（1号認定）

申込書配布▶各認定こども園、福祉・児童課
提出先▶各認定こども園
※詳しくは各園の募集要項をご覧ください
対象▶平成26年4月2日～平成29年4月1日生まれの幼児
受付期間▶11月1日（金）～11月29日（金）
午前8時30分～午後5時15分※土日祝日を除く
申・問 各認定こども園（下表参照）



入園手続き説明会

認定区分や申込用紙の書き方の説明（1時間程度）を行います。事前の申し込みは不要です。
とき▶10月18日（金）午前10時30分～
ところ▶子育て支援センター（市民交流センター2階）
※不参加でも入園手続きは可能です
問 福祉・児童課（すこやか内） ☎87-0777

勝山市内の施設一覧

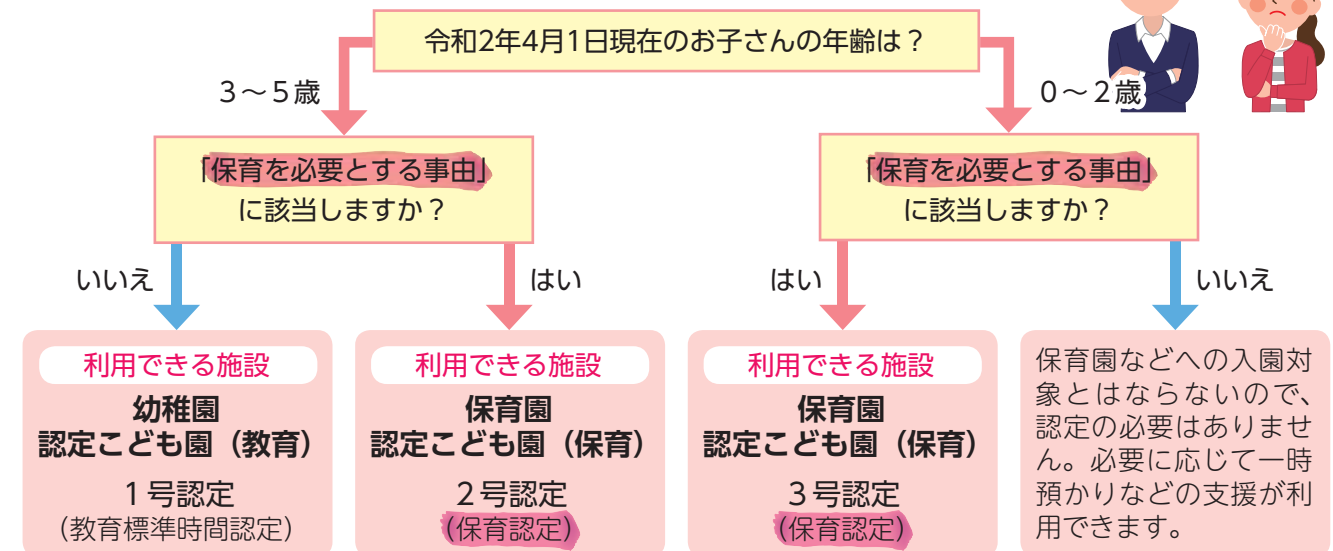
※成器南幼稚園では緊急時一時預かり、中央保育園では休日保育を行っています
※定員は変更する場合があります

区分	名称	運営	所在地	電話	定員（人）		開園時間（祝日は除く）	対象年齢
					1号	2・3号		
幼稚園	成器南幼稚園	公立	元町2丁目18-38	88-1328	40	—	月～金 午前8時30分～午後2時30分	3～5歳
認定こども園	しろきこども園	私立	芳野町2丁目3-19	88-3213	10	120	月～土 午前7時～午後7時 （延長を含む）	0～5歳
	きたこども園		沢町2丁目3-22	88-1557	5	55		
	上野こども園		荒土町別所33-58-1	89-2022	10	60		
	ケイターこども園		元町1丁目8-17	87-1857	6	80		
	中央こども園		栄町2丁目7-6	88-0872	6	80		
	まつぶんこども園		旭町1丁目1-56	69-1111	6	90		
	南こども園		元町2丁目7-28	88-0850	6	90		
保育園	鹿谷保育園	私立	鹿谷町保田99-31-2	89-2211	—	60	月～土 午前7時30分～午後6時30分	
	北郷わしのご保育園		北郷町東野28-45	89-3433	—	60		
	平泉寺保育園	公立	平泉寺町平泉寺164-45甲	88-4332	—	30		
	野向保育園		野向町龍谷50-47	87-3888	—	30		

幼稚園・保育園・認定こども園

令和2年度新規入園を受け付けます

利用できる施設を知ろう



Q 「保育を必要とする事由」に該当とは？

A 父母ともに次のいずれかに該当することが必要です

□月48時間以上の就労（フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅内の労働など） □妊娠・出産（出産予定日の8週間前から出産後8週間までの妊産婦） □保護者の疾病、障害 □親族の介護・看護 □災害復旧 □継続的な求職活動（起業準備を含む） □就学 □職業訓練 □虐待やDVのおそれがあること □育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること □満1歳までの子どもの育児のため、兄弟が保育園を利用する必要があること

Q 保育認定の保育時間は？

A 保育を必要とする事由や保護者の状況に応じ、次のいずれかに区分されます

保育標準時間認定▶最長11時間
保育短時間認定▶最長8時間



幼稚園

ってどんなところ？

小学校以降の生活や学習の基礎を育む教育施設です。子どもたちの「やってみたい！」を大切に、遊びの中で「生きる力」と「学びに向かう力」を育てます。また、思いっきり遊ぶ事ができる広い園庭・園舎の環境が整っています。

保育園

ってどんなところ？

就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設です。0歳児から就学前までの長期的な視野で健康な心と身体を育み、心身共に調和のとれた人間形成を目指し、教育・保育・子育て支援を行います。

認定こども園

ってどんなところ？

幼稚園と保育園の機能や特長を併せ持ち、地域の子育て支援も行う施設です。教育・保育を一体的に行い、保護者の就労の有無に関わらず利用できるため、保護者の就労状況が変化しても継続して利用できます。